

散歩で出会える 個性派 生きものの ガイド

自然豊かな北多摩には、多くの野生の生きものがすんでいます。今回は、街で散歩をしながらい動物や植物のことを、専門家に教えていただきました。

教えてくれた人
(動物物の解説)

東大和市立郷土博物館
坂本卓也さん

1969年生まれ。狭山丘陵や地域の自然について出張授業や講演、執筆等を行い、地域の子どもたちにも親しまれている。宮沢賢治学会会員、日本自然保護協会会員。



東大和市立郷土博物館
〒東大和市奈良橋1-260-2
☎ 042-567-4800

【アクセス】西武バス「八幡神社」下車徒歩2分/都営バス「八幡神社前」下車徒歩2分/西武バス「奈良橋」下車徒歩7分/ちよこバス(市内循環バス)「郷土博物館入口」下車徒歩2分
【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館/祝日の翌日(金・土曜日が祝日の場合は翌週の火曜日に休館)/年末年始(12月28日から1月4日まで)

こわいウワサが?

うす暗い林の下でひっそりと現れます。別名、ユウレイタケとも。「この下に死体が埋まっている」なんていう人もいますが、腐った落ち葉を菌類が分解し、そこに寄生している植物です。



*「出会う」について…一般的な表記として人間以外には「出会う」を使い、「出会う」は主に人と人ですが、本誌では人間同士と同じくらい動物を尊重したいという思いを込めて「出会う」を使用します。

無料のささやかな動物園

昭島市立昭和公園動物園
〒昭島市東町5
☎ 042-541-0046
(都市整備部 管理課 公園管理係)

陸上競技場や総合スポーツセンターなどがあり、春は桜がきれいな公園の中にある動物園です。はじめは市内の会社に迷い込み、市に寄贈された一匹のタヌキがいるだけでした。次第に市民から「子どもたちに健全な楽しみを与えるために動物園をつくらう!」という声が高まって動物やオリ、寄付金などが集まり、昭和38年に都下初めての市営動物園として開園しました。ヤクシカ、クジャク、クワールや、セキセイインコなど身近で親しまれている動物にも出会えます。



有毒植物のことも知っておこう

春は有毒植物の誤食による食中毒が多い時期。山菜採りなどに出席する前に、東京都薬用植物園のWEBサイトに掲載されている「山菜と間違えやすい有毒植物の見分け方」ページをぜひご覧ください。

◀ページはこちら

東京都薬用植物園

〒小平市中島町21-1 ☎ 042-341-0344
主に薬になる植物を収集・栽培しています。薬用植物のほか、絶滅危惧植物や有毒植物などの街では見られない植物にも出会えます。

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、臨時休園になっている場合があります。来園の際はWEBで開園状況をお確かめの上、お出かけください。WEB http://www.tokyo-eiken.go.jp/lb_jyaku/plant/



園内で栽培されているフクジュソウ。葉らしい緑でも、実は、食べるとおう吐、呼吸困難、心臓麻痺などを引き起こします。

写真提供 東大和市立郷土博物館

カタクリ (片栗)



じっくり遅咲きタイプ

3月から4月の初めにかけて花を咲かせるカタクリ。こぼれたタネはアリに運ばれていきます。次の春、タネから芽生えた葉は針金のように。3~5月のみ地上で光合成をし、夏には枯れてしまいます。2年目の春、小さな丸い葉を出し3~5月に光合成をし、夏には枯れてしまいます。3年目の春、昨年より少し大きな丸い葉を出し、光合成をし、夏には枯れてしまいます。4年目の春、5年目の…。そして8年目に葉が2枚になり、やっと花を咲かせます。「この葉っぱが1年目」「この葉っぱは大きいから7年くらいかな?」なんて探すのもおもしろいですよ。

カタクリの群生地

武蔵村山市立野山北公園
〒武蔵村山市本町 5-31-1
一斉に咲き誇るカタクリの花が見られます。SNSで開花情報も発信しています。



カタクリの豆知識

今はジャガイモから作られているものが多いですが、本来はこのカタクリからつくられるのが「片栗粉」です。



「翡翠色」はカワセミの色

清流の宝石と呼ばれ、かつて姿を見ることが少なくなった時期がありました。でも、現在は、東京都中の川や池で見つけることができるようになりました。都市の河川にも魚が棲めるようになってきたことや、カワセミ自体が都市環境に順応してきたのでしょう。ただし、巣をつくるには赤土の土手が必要です。カワセミの姿を見つけるには、「チッチー」という声を覚えること、もう一つはカワセミの写真を撮る人(通称、カワセミおじさん)を見つけること。望遠レンズの先には、たいいていカワセミがいます。新幹線500系の先頭車両のデザインは、カワセミのくちばしの形をモデルにしています。空気抵抗が少なく高速で走れるからです。くちばしの黒いのがオス、赤いのがメスです。



愛されキツツキ

街中でも見られる小さなキツツキ類。枯れ木や枯れ枝にくちばしで穴を開け、巣を作ります。コゲラが開けた穴をシジュウカラやヤマガラスも利用します。木に穴を開けられる鳥って、案外、いないのです。コゲラは森の大工さん。「ギーキッキ」と鳴いています。



魚、見つかった?

丘陵周辺の川でもっともふつうに見られるシラサギです。黒いくちばしに、黄色い足指。その足指を水中でプルプルとふるわせて、魚を追い出し捕まえます。



東京にいるなんて!

1980年代は山に行かないと出会えない鳥というイメージでしたが、最近では駅前の桜並木などでも見られるようになりました。姿のかわいらしさから、写真集が出されるなど、人気急上昇中の鳥です。夫婦仲が良く、巣をつくるときもいっしょ、子育て用の虫さがしもいっしょ。巣材はコケと、クモやガのまゆの糸。コケを糸でかがって楕円形の巣を作ります。中には鳥の羽を敷き詰めフワフワに。ただし、エナガの巣を観察していると、ガラスに見られて、後々その巣がガラスに覆われてしまうことがあります。じっくり見過ぎないようにご注意ください。



街のコゲラ 愛 東村山

「手打ちうどん こげら」ご主人の小笠原さんは野鳥好き。地域の方々に身近に感じていただけるお店でありたいという想いを込めて「こげら」という名前にしたそうです。



東村山市富士見町 2-6-72
☎ 042-391-6717
営業時間 11:00 ~ 13:00
種切れ次第終了(水・木定休)

街のコゲラ 愛 小平

コゲラは小平市の鳥に選ばれています。コゲラがデザインされたお菓子も販売されています。

小平銘菓



「小平和菓子組合」加盟の和菓子店

たまきた WEB「たまきたまっぷ」ページに加盟店一覧を掲載しています

こげらサブレ



菓子舗 青柳

小平市学園東町 1-9-17
☎ 042-344-5444
10:00 ~ 19:00 (木曜定休)

「たまきたまっぷ」

Googleマップで本誌に登場するお店の場所を確認できます。



山などでは、野生動物を保護するのはもちろん、驚かせてしまうと危険な動物に出会うこともあります。基本的にはソーシャルディスタンス+αを保って、近づきすぎずそっと見守りましょう。

教えて! 坂本さん

生きものの解説をしてくれた坂本さんに、街で見かけた動物の素朴な質問に答えていただきました!

Q ハクセキレイはなぜいつも交差点や横断歩道にいるのですか? 車にひかれそうで心配です。

A 見ているほうは心配でも、ハクセキレイはひかれにくい自信があるのでしょう。セキレイは溪流や森、セグロセキレイは水辺からまず離れないのに、ハクセキレイだけは河原から畑、芝地、コンビニの駐車場にも現れます。もともと広い河原を棲みかかしていたので、それと似た環境が街の中にあっただけのことでしょうか。

Q 野生動物が苦しそうだったり鳥のひなが巣から落ちていたりしたらどうしたらいいですか?

A 基本的にはそのままにしておきます。特にひなが落ちている場合は、親鳥が助けに来ますからそっと離れたほうがいいでしょう。どうしても危険なようなら少し高い枝の上や、塀の上などに移してやるくらいでしょうか。それに、郷土博物館に交通事故や台風によって落ちてきた鳥が届けられることもあります。素人に治療はできませんので、獣医さんに連れて行くかありません。治療費は通常、自己負担になります。

Q カラスがサギのヒナを追いかけました。いじめているのですか?

A ツバメのヒナが飛び立つ頃、スズメのヒナが巣立つ頃、カラスも子育てをしています。写真を見るとゴイサギの若鳥のようです。これは食べるというより、追い払いたい、あるいは遊びのひとつかもしれません。カラスは自分の巣に人が近づくと嫌いです。カラスだって人が怖いのです。繁殖期であれば、サギのように大きな鳥が近づくと、いやなかもしれない。

Q 狭山丘陵が近くにあることと街で野生動物を見かけることには関係がありますか?

A 狭山丘陵とその周辺では、縄文時代の遺跡がたくさん見つかっています。豊富な水と森に暮らしやすい動物が得られたことによるものかと思われます。緑の丘陵があることによって、そこが生き物たちのよりどころとなっているからではないでしょうか。渡り鳥が渡りの途中に羽を休める中継地点としても、狭山丘陵は貴重な自然です。わたしたちが、高速道路で旅行をする時に、サービスエリアなどで休むのと似ています。